

平成 28 年 7 月 15 日

7 月の木材価格・需給動向

1. 国産材(北関東)

栃木の丸太生産は 6 月まで低調な状態続く。入荷量は減少が続き平年の水準を大幅に下回る。荷動きは入荷減で引合い強いが、製品不振から製材工場の丸太手当意欲は弱い。スギは大手工場中心に比較的安定した引合い、ヒノキは僅かながら引合い回復。丸太価格は出荷量の減少から下げ止まり、市況回復に期待が持てる状況。スギは柱材が強含み、中目材は強保合で推移。ヒノキは柱材が保合、値下がりした中目材は底を打ち値戻しに転じた。県内の出材不足の影響で近県の柱材相場を引上げ。

群馬の製材工場は、板の荷動き悪く角類生産にシフトし通常通りの操業。降雨の影響で生産は若干減少。製品の荷動きは、プレカット関係が持ち直したものの羽柄材中心に全般に悪い。原木の出材は順調で集荷も容易だが、虫害が懸念される。原木の在庫は通常より多い。製品の在庫は全て潤沢で、価格は全般的に低位安定状態。大手建売中心に住宅着工は増えているが、地場の大工・工務店の仕事量少ない。

2. 米材

輸出向け丸太の産地情勢は、出材が 3 月末より本格回復し現状港頭在庫は潤沢。米・加とも 6 月は降雨があったため、山火事防止のための伐採規制は行われていない。ウエアハウザー社の 7 月積み対日米マツ価格は、前月積比尺上 \$ 10 ダウン、尺下は据え置き。5 月の米材丸太の入荷量は 236 千 m^3 で依然好調なペース。出荷量は 233 千 m^3 と大幅に減ったが、1-5 月累計では前年同期比 12%増。在庫量は前月比若干増加し 276 千 m^3 。日本国内の大手米材工場は想定より鈍いが対前年比ではプラスで推移。

米製材品の TLT(東京木材埠頭)6 月の入荷量は 27 千 m^3 (前月比 11%増)、出荷量は 29 千 m^3 (同 6%増)。在庫量は 49 千 m^3 (同 1%減)。5 月の米国住宅着工は年率 1,164 千戸で前月比 0.3%減。ランダムレングス紙の 6 月下旬 15 種木材価格平均は、5 月末比 2.5%ダウン。現地価格は建築許可件数が 2 ヶ月連続で増加しており、先行き強含みと予想。荷動きは 7 月もプレカットを中心に忙しく推移、依然パワービルダー系の仕事が目立つ。先行き急激な円高で仕入れの様子見しているところも見られ、柔軟な対応があると思われる。

3. 南洋材

サバは断食月で出材は低迷。サラワク・PNGの出材減で、原木不足から価格は強い。現地製材工場は原木が輸出に回るため依然低迷中。サラワクは原木出材の低迷が慢性化している中、インドが強気の本木買付けで価格は高値を維持。PNG ソロモンは天候が安定し出材は進んでいるが、ボルネオ島の出材減とインド向けの影響で相場は相変わらず強含み。南洋材全体の丸太の入荷は微増、出荷と在庫は横這い。製材品の入荷は横這い。丸太の販売は合板・製材用とも変化なし。製材品は円高と原木減少で入荷少なく、当用買い・相場横ばい基調は変わらず。

4. 北洋材

シベリア地域は夏山移行時期で丸太不足。原料丸太は依然として中国との購買競争で高値維持。5月の関東の製品入出荷状況は、入荷は20千 m^3 、出荷が16千 m^3 でいずれも減少。在庫は37千 m^3 で昨年同月比25%減。丸太価格はエゾマツ、カラマツ、アカマツいずれも保合。製材品は現地挽き上級グレード強含み、国内挽きも良質材は上げ基調。アカマツ原盤は原料不足で4月から価格上昇。荷動きは現地挽き3,0cm×4.0cm上級グレード堅調。国内完成品は良質グレード、胴縁・ヌキは堅調。国内の北洋材製材工場は不採算、稼働は通常操業、原料調達丸太が6月以降減少、原盤は6月入荷順調。特殊・上級材の受注多いが一般材は保合。

5. 合板

原料丸太の国産材は、スギは価格横這いだがカラマツは高値で推移。ロシア材は出材順調で価格は横這い。米材は弱含みの中為替も円高に振れたが、レートの上がり分と相殺して実質価格は横這い。南洋材は原木状況が相変わらず厳しく、価格は高値で張りついたまま。5月の国内合板総生産量23.8万 m^3 のうち、針葉樹合板は22.4万 m^3 で低い水準となったが、ゴールデンウィーク期間中に稼働を中止したことを考慮すれば依然高水準といえる。出荷量も23.4万 m^3 と高水準が続く。在庫量は更に減らして11.4万 m^3 。国産針葉樹合板の7月販売価格は12mmは横這い、厚物は小幅な値上げ。需要が旺盛で不足感が続く中、メーカー打出し価格は確実に浸透していくと思われる。

国産針葉樹合板は、大手メーカーの火災の影響が続いている。地域差はあるがハウスメーカーやプレカット業者への供給が優先され、木建ルートでは厚物を中心に相変わらずの不足感。輸入合板の荷動きは引続き変化なし。為替が円高基調にもかかわらず様子見の業者多く価格は弱い状況。先行き国産針葉樹合板は、新設住宅着工が好調に推移していることや、大手工場の火災復旧が年末

までかかる見通しから今後も不足感は続く模様。輸入合板は円高が進み荷動きの回復も予測できない状況から、今後も弱含み状態が続く見通し。品薄品目は針葉樹合板全般、荷余り品目は特にない。

6. 構造用集成材

WW ラミナは柱用が少なく確保が困難、QTR4も厳しい状況続く。QTR3のラミナ価格は€価格ベースで大幅アップ。WW 柱・RW 梁桁は入港少なく、国内集成材の受注増加。販売は好調でWW 柱、RW 梁桁ともサイズによっては1ヵ月以上の納期。先行き入港遅れが払拭されず在庫が不安定なため、国内集成材に転換する傾向続く。価格は全商品ともタイト感で、WW 柱はジリ高、WW 間柱・RW 梁桁は共に横這い。輸入集成材は、英国 EU 離脱で円高が進んだが、QTR3の€価格が値上げしたことで円価格はほぼ横這い。今後現地の夏休みで輸入は更に少なくなる模様。

7. 木材チップ

チップ用原木はFIT 発電所の新規稼働が続き、素材の取り合いが顕著。解体材は例年並み。消費は製紙用に変化なく、燃料用はこの時期は定期修理のため減少。在庫は解体材が増加、他は横這い。針葉樹チップ価格は FIT 用が高値横這い、輸入チップは為替変動等で値下がり。国内チップ工場の稼働状況は、FIT 発電所自体にチップ化設備のある地区は稼働率低い。

8. 市売問屋

国産材の構造材は依然動きに好転の兆しがなく低迷状態続く。造作材は相変わらずリフォーム需要は旺盛だが、纏まった量の動き少ない。建具材は時期的に軟調。外材の構造材も国産材同様で米ツガ、米ヒバ等荷動き低調。造作材はスプルースの良材が引合い強く好調。梅雨時期で材の痛み感から買方の在庫意欲が弱く、ここにきて来場者は減少。消費増税延期による先行き不安、急激な円高で好転の兆しが見えない状況。

9. 小売

国産材の構造材はスギ KD 柱・小割・板、ヒノキ KD 柱・土台とも保合。外材はロシアアカマツ野縁良材少なく入荷待ち、米ツガ角・平割とも保合、SPF 保合、WW 間柱保合。造作材はスプルース・ピーラー平割保合。タモ・ナラ平割品薄で強保合。集成材は WW 柱、RW 梁、柱ともに保合。合板は国産針葉樹、輸入品とも保合。町場のプレカットの受注少なく苦戦。工務店はリフォーム中心の受注状況に変化ない。

7月の需給・価格動向

1. 主要外材入出荷在庫量

| | | 入荷量 | 出荷量 | 在庫量 |
|-----|-----|-----|-----|-----|
| 米材 | 丸太 | → | → | → |
| | 製材品 | → | → | → |
| 北洋材 | 丸太 | ↘ | → | → |
| 南洋材 | 丸太 | → | → | → |
| | 製材品 | → | | |

矢印の表示は今月に対する翌月の動向を、下記のように示したものである。

- ↑ 急増・急上昇
- ↗ 増加・上昇
- 横ばい
- ↘ 減少・低下
- ↓ 急減・急落

2. 合板供給量

| 国内製造量 | 輸 入 量 | | |
|-------|-------|--------|-------|
| | 計 | インドネシア | マレーシア |
| → | → | → | → |

3. 価格動向

| 樹材種 | 形 状 | 取引条件 | 樹種・寸法等 | 動向 |
|-------------------------|----------------------------------|-----------------------------|--|-----------------------|
| 国産材 | 丸太 | 卸売価格 (北関東、県内産 市場土場渡し) | スギ柱材(3m)2等 | → |
| | | | スギ中丸太(3.65m)2等 | → |
| | | | ヒノキ柱材(3m)2等 | → |
| | | | ヒノキ中丸太(4m)2等 | → |
| | 製材品 (関東近県産 板は東北産) | 首都圏・市売り 価格 | スギ柱角 10.5×10.5×3m 特等 | → |
| | | | スギ柱角 12.0×12.0×3m 特等 | → |
| | | | スギ柱(KD) 12.0×12.0×3m 特等 | → |
| | | | スギ加工板 1.3×18.0×3.65m 特等 | → |
| | | | スギ間柱 10.5×3.0×3m 特等 | → |
| | | スギタルキ3.0×4.0×4m | → | |
| | | ヒノキ柱角(KD) 12.0×12.0×3m 特等 | → | |
| | | ヒノキ土台角 12.0×12.0×4m 特等 | → | |
| 米材 | 丸太 | 産地価格 | 米マツ ISタイプ | → |
| | | 国内卸売価格 (京浜・オントラ) | 米マツ ISタイプ コースト | ↘ |
| | 製材品 (カナダ産・ 現地挽き) (国内挽き) | 東京・問屋店頭 渡し価格 | 米ツガ桁角(KD) Std&Btr S4S 10.5×10.5×4m | → |
| | | | 米マツ桁角(GR) Std&Btr S4S 4・1/8'' 13' | → |
| | | | 米ヒバ土台角(GR) Std&Btr 4・13/16'' 13' | → |
| | | 米マツ平角(KD) 特等 10.5×24.0×4m | → | |
| 南洋材 | 丸太 | 産地価格 | メランティレギュラー | → |
| | | 東京・水面筏 渡し価格 | メランティレギュラー 60cm上、4m上 製材用 メランティレギュラー 60cm上、4m上 合板用 | → |
| | 製材品 | 産地価格 | ホワイトセラヤ 平割(サバ州産) | → |
| | | 東京・問屋店頭 渡し価格 | 同上2.4cm×込み×4m 定尺1等 | → |
| 北洋材 | 製材品 | 国内卸売価格 (京浜・オントラ) | アカマツ(KD)30×40 AB アカマツ(KD)15×45AB 18×45AB | → ↗ |
| | | 東京・問屋店頭 渡し価格 | ホワイトウッド 間柱 2.7×10.5×3m S4S FOHC ホワイトウッド ラミナ 2.4×11.0×3m上 ラフ乱尺 | → → |
| 集成材 | 国産 | 東京・問屋店頭 渡し価格 | ホワイトウッド 無化粧 JAS 5プライ スギ 無化粧 JAS 5プライ | ↗ → |
| | | 欧州産 | // 10.5×10.5×2.98m | ↗ |
| | 合板 | 国産 | 東京・問屋店頭 渡し価格 | タイプ2 F☆☆☆☆ 2.3mm厚 3×6 |
| タイプ2 F☆☆☆☆ 4.0mm厚 3×6 | | | | → |
| 型枠 12.0mm厚 3×6 | | | | ↘ |
| 針葉樹構造用 12.0mm 3×6 F☆☆☆☆ | | | | ↗ |